

地域包括ケア委員会

委員長：林 佳美

1. 活動方針及び活動目標

顔の見える関係から、地域資源の特性を理解し、ともに繋がる地域包括ケアの実践へ
1) 地域にある保健・医療機関、介護施設、在宅サービス等の資源、特性を理解する
2) 支部の看看連携、院内連携の課題を整理する
3) 連携の課題について審議する

2. 活動内容

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
定例委員会 【マルイトOBPビル】 Zoom併用	・令和5年度委員会活動目標、活動計画の検討 ・各支部の看看連携・院内連携の課題についての抽出方法の検討 ・「地域包括ケアシステム（在宅医療）構築のためのロードマップ策定マニュアル」より、①退院支援②日常の療養支援③急変時対応④看取り⑤その他の5項目の視点で、各支部における現状について意見を収集 ・全支部の意見を集約し、5項目の現状課題を整理 ・地域連携の課題について審議し、協会へ報告	全10回	委員13名

3. 活動実績

実施項目 【開催場所】	内 容	開催日 等	参加者
各支部施設代表者会	委員が各支部施設代表者会議等に参加し、地域連携についての意見を収集	—	委員11名
【活動の概要】 地域包括ケア委員会の活動方針、活動目標を説明し、地域連携における課題抽出のための意見を求めた。			

4. 課題・その他

1) 各支部の地域の看看連携、院内連携の現状について意見集約ができた
2) 全支部に共通した看看連携、院内連携の現状及び課題整理ができた
3) 連携の課題について審議し、人生会議（ACP）を含めた情報共有、看護の質向上等の課題抽出ができた
4) 各支部の地域資源の特性に応じた地域連携課題への対策が必要である